

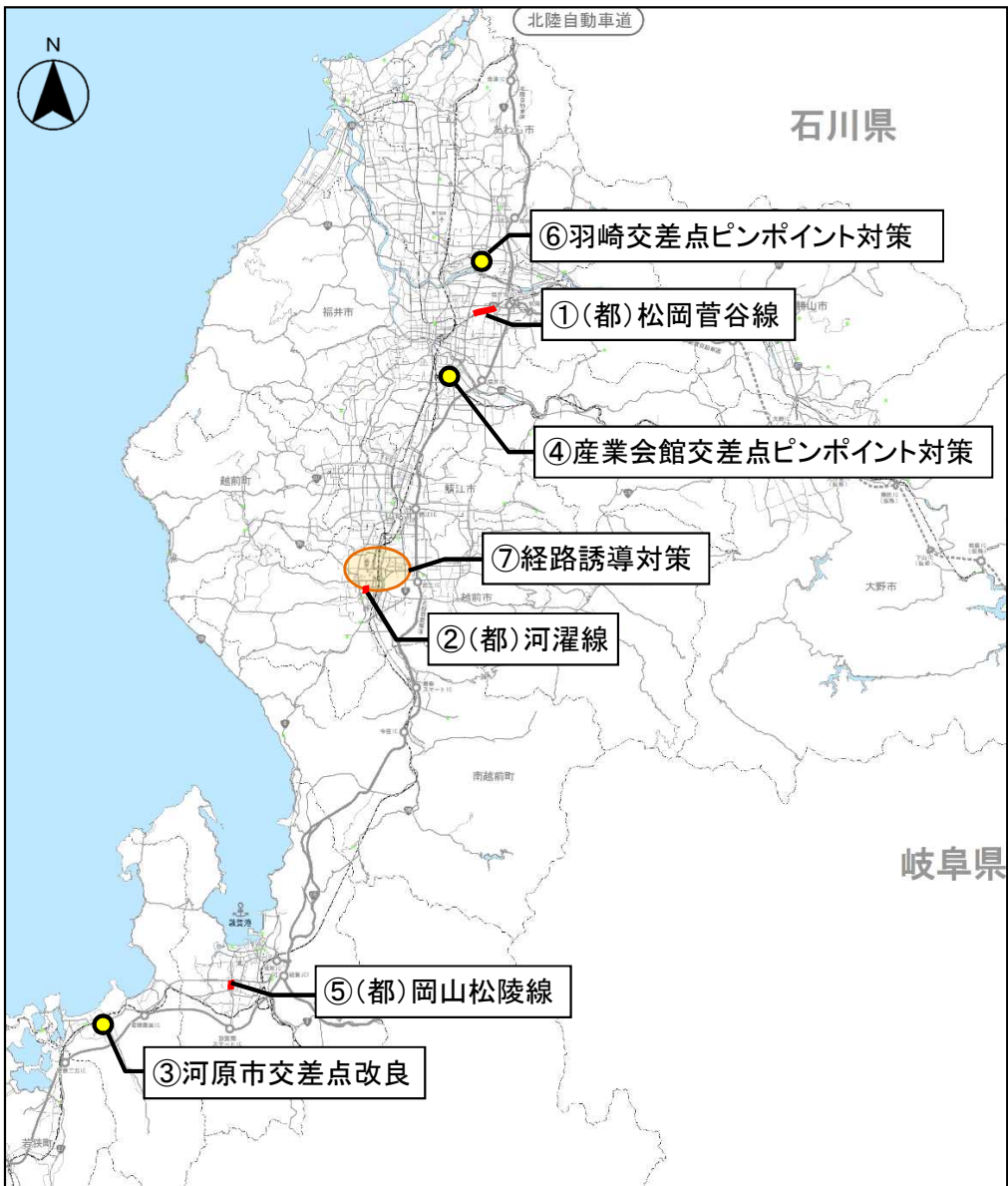
令和3年度 第1回 福井県渋滞対策協議会

～主要渋滞箇所の特設解除検討について～

令和3年7月

1. 今年度以降の特定解除検討(予定)箇所について

- H30.9以降に対策完了している事業(①～⑤)について、昨年は新型コロナウイルスによる移動自粛等もあり例年と交通状況が異なるため、主要渋滞箇所の解除の協議を見送ることとした。
- 今年度は、交通量がコロナ前(H30、R1年)と同等程度に回復する場合、主要渋滞箇所(事業①～③)の特定解除検討を行う予定。



■今年度以降の特定解除検討(予定)箇所

No.	事業名	完了時期	緩和効果が期待される主要渋滞箇所	備考
①	(都)松岡菅谷線	H30.9	芝原上新橋南詰	モニタリング 2年目
②	(都)河濯線	H30.9	万代橋東詰	〃
③	河原市交差点改良 (右折レーン、バス停留所の設置)	H31.3	河原市	〃
④	産業会館交差点ピンポイント対策 (右折導流線の設置)	R1.9	産業会館	モニタリング 1年目
⑤	(都)岡山松陵線	R1.12	萩野、栗野、西野神、 若葉	〃
⑥	羽崎交差点ピンポイント対策 (右折レーン正対化、右折導流線の設置)	R3.3	羽崎	〃
⑦	経路誘導対策	R3.3	横市、万代橋東詰	〃

※赤字: 道路利用者会議要望箇所

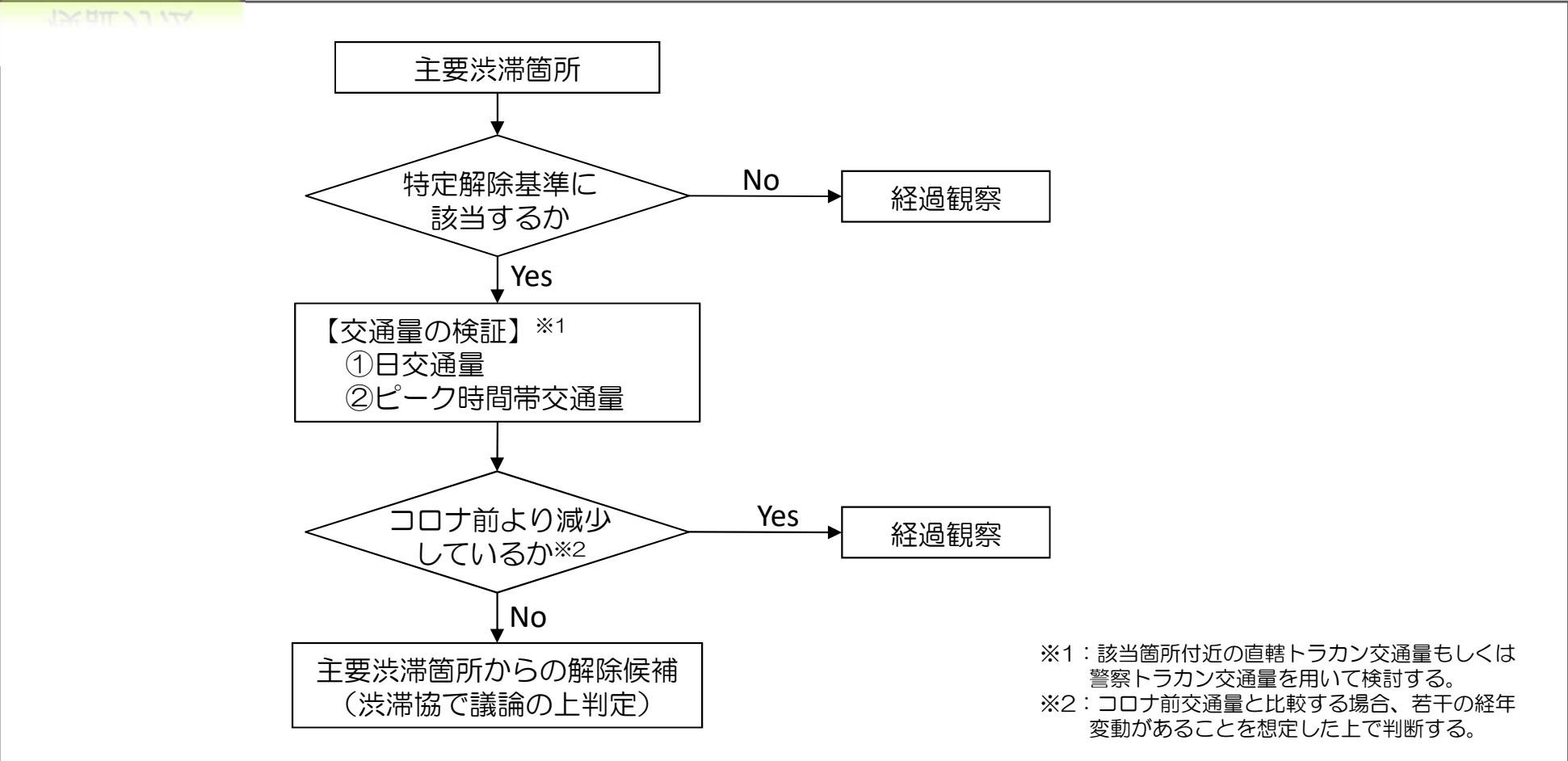
2. 今年度の特定解除検討について

・主要渋滞箇所の特定解除を検討する際は、旅行速度の改善は対策の影響か、またはコロナ中交通量の減少による影響かを検証する。

課題

特定解除検討(予定)箇所において、渋滞対策による速度が向上されたか、コロナ中で交通量の減少による速度が向上されたかを判断しにくい。

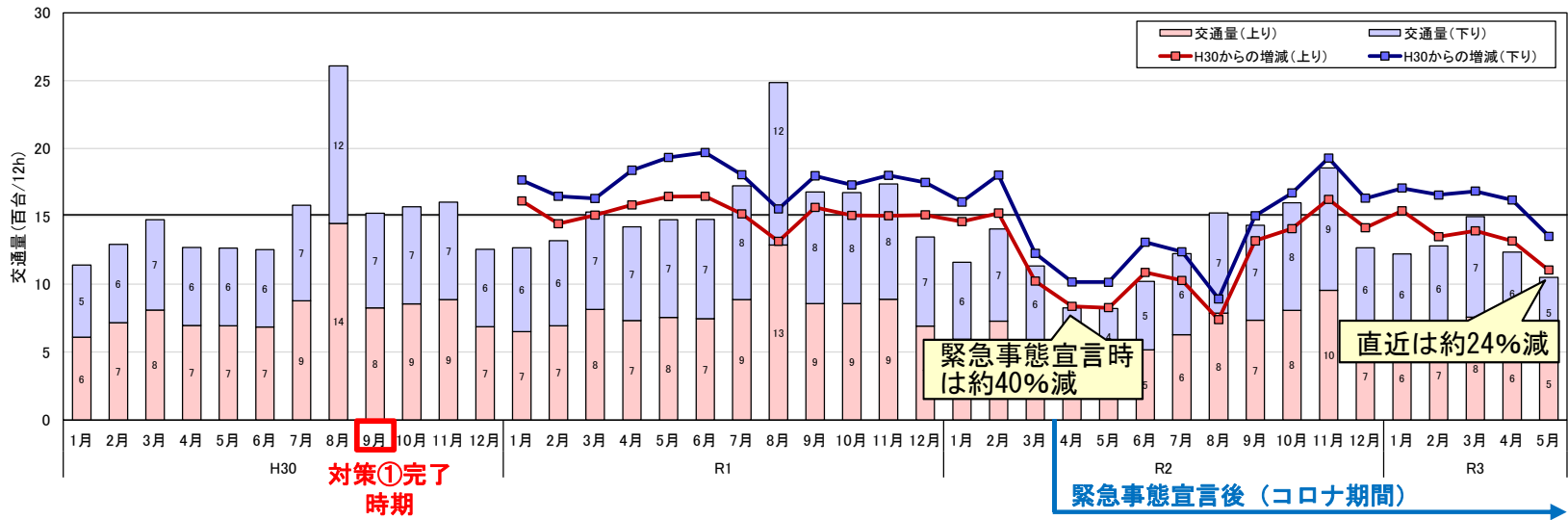
検証方法



3. 検討(予定)箇所付近の交通状況

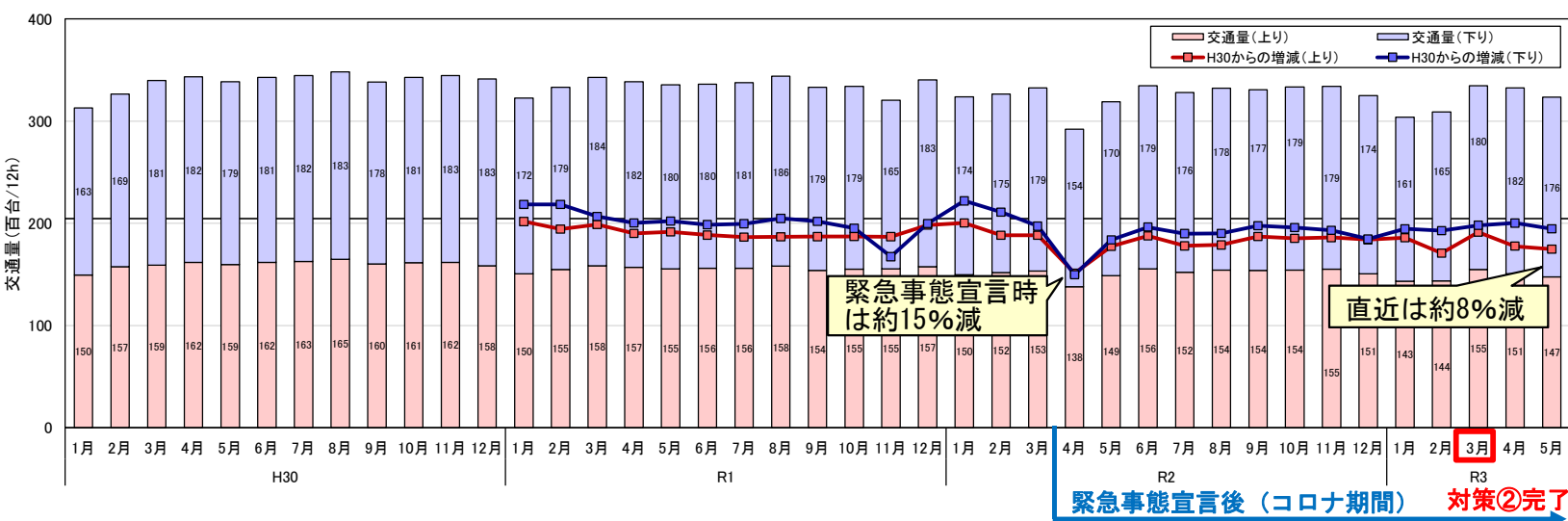
- 芝原上新橋交差点付近の断面において、交通量はR2年4月(緊急事態宣言時)に40%(対H30年度)減少したが、R2年8月以降には交通量が回復し、直近ではH30年度より24%(上り)の減少となっている。
- 国道8号羽崎交差点付近の断面においても、R2年4月(緊急事態宣言時)に15%(対H30年度)減少したが、その後交通量が回復し、直近ではH30年度より8%(上り)の減少となっている。

芝原上新橋付近(R158松岡IC)の昼間12時間交通量の推移



※交通量: 直轄トラカン交通量 (H30.1~R3.5平日 7~19時)

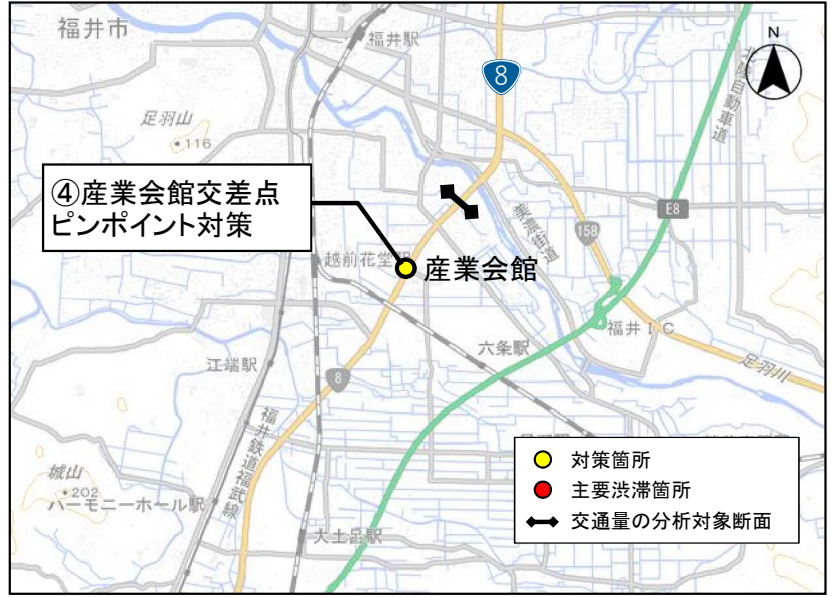
R8羽崎交差点付近(新田~大和田)の昼間12時間交通量の推移



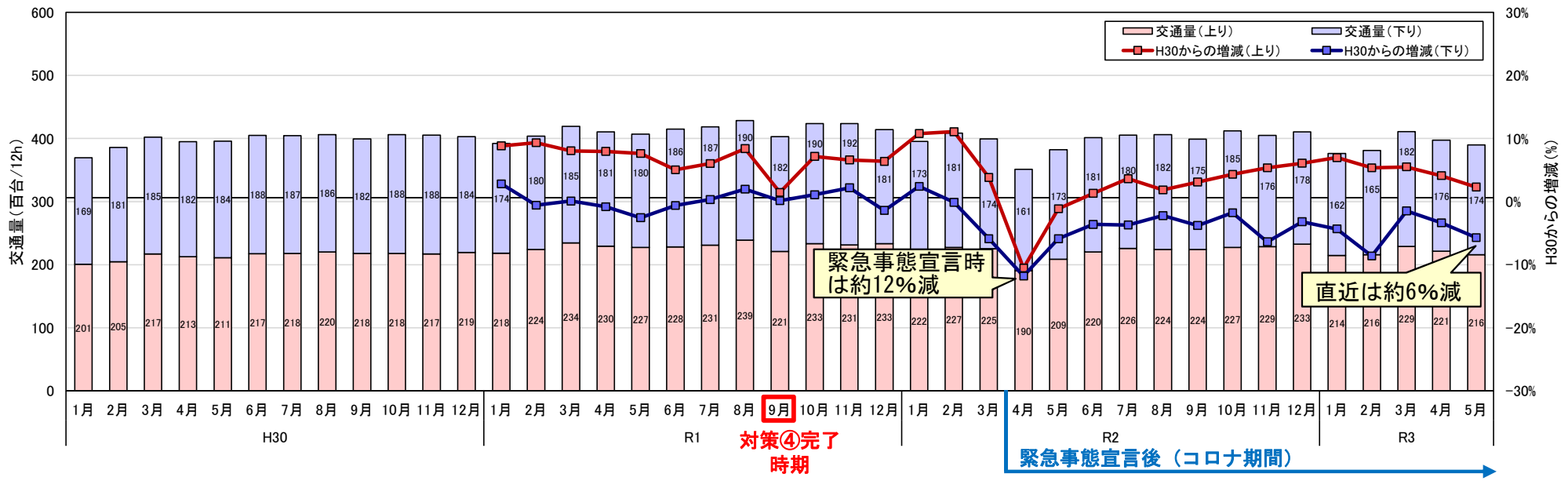
※交通量: JARTIC交通量 (H30.1~R3.5平日 7~19時)

3. 検討(予定)箇所付近の交通状況

・国道8号産業会館交差点付近の断面において、交通量はR2年4月(緊急事態宣言時)に12%(対H30年度)減少したが、R2年6月以降に交通量が回復し、直近ではH30年度より6%(下り)の減少となっている。



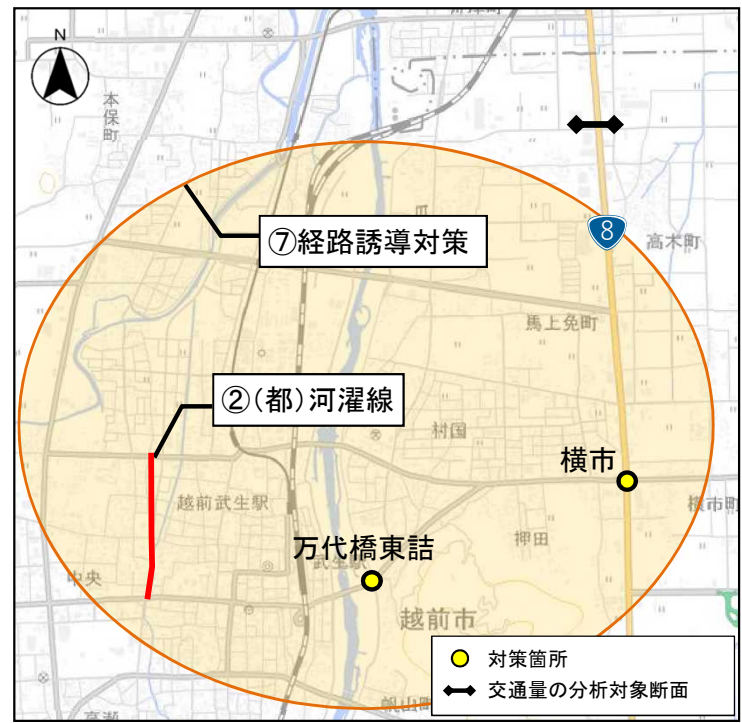
■R8産業会館交差点付近の昼間12時間交通量の推移



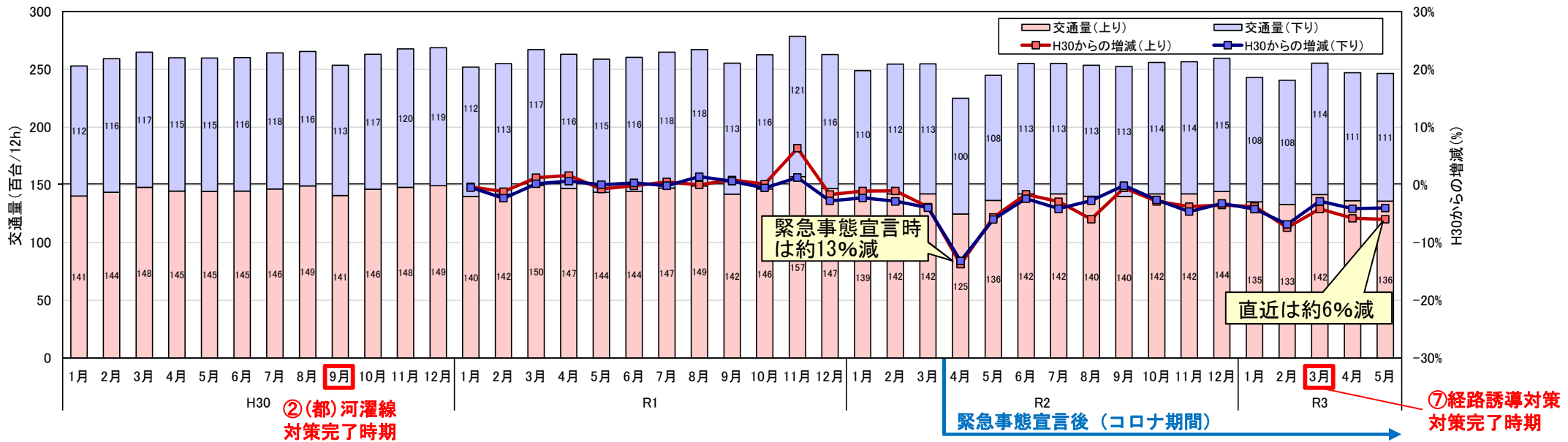
※交通量: Jartic交通量(H30.1~R3.5平日 7~19時)

3. 検討(予定)箇所付近の交通状況

・越前市の国道8号において、交通量はR2年4月(緊急事態宣言時)に13%(対H30年度)減少しましたが、その後徐々に回復し、直近での交通量はH30年度より6%(上り)の減少となっている。



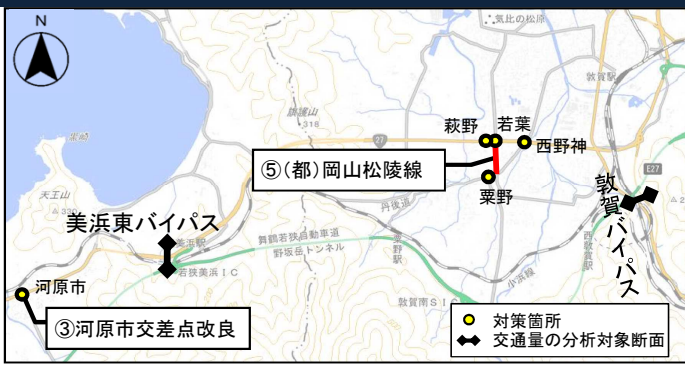
■R8(サンドーム北～稲寄付近)の昼間12時間交通量の推移



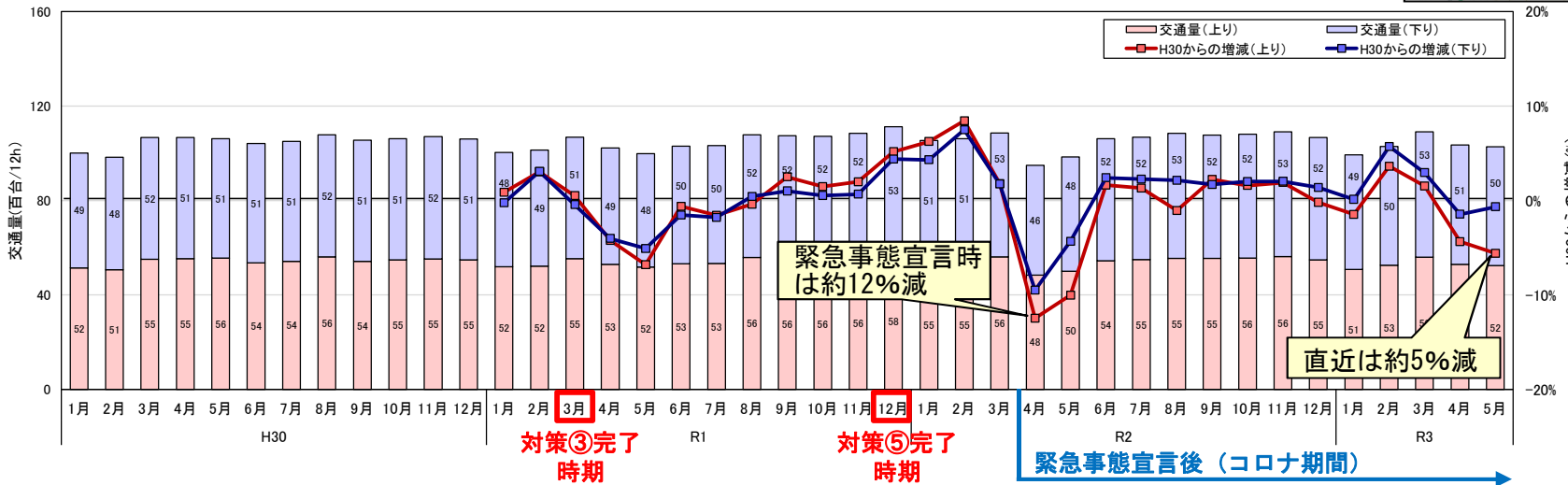
※交通量: Jartic交通量(H30.1~R3.5平日 7~19時)

3. 検討(予定)箇所付近の交通状況

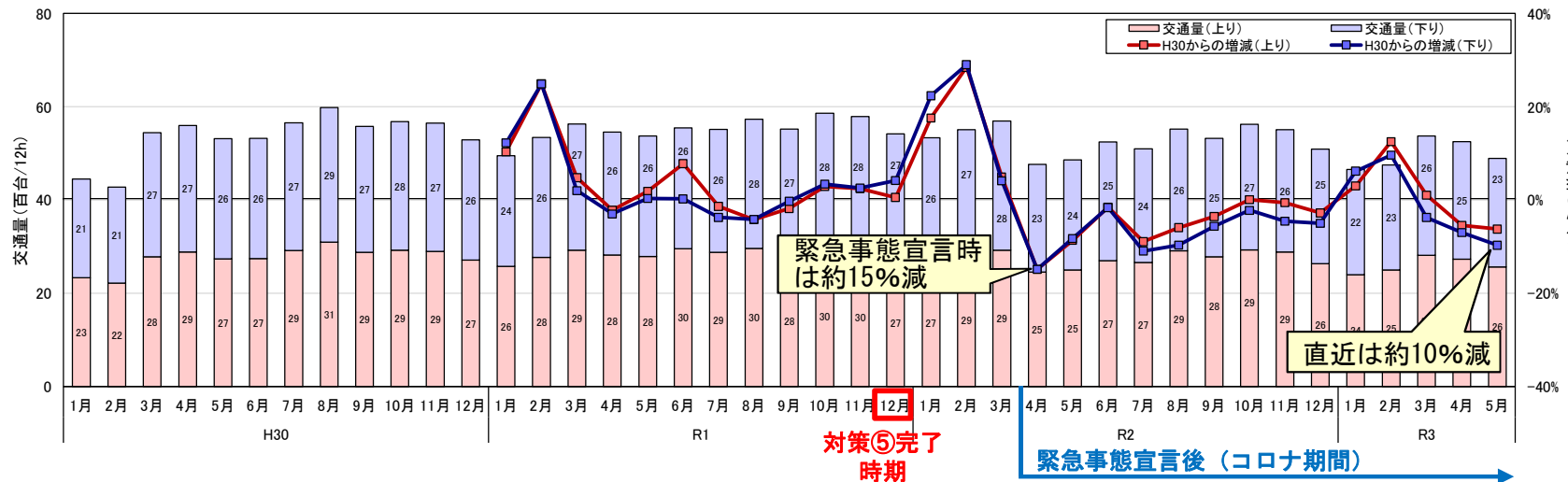
- 国道27号美浜東バイパスにおいて、交通量はR2年4月(緊急事態宣言時)に12%(対H30年度)減少したが、R2年6月以降に回復し、直近の交通量ではH30年度より5%(上り)の減少となっている。
- 敦賀バイパスにおいても、交通量はR2年4月(緊急事態宣言時)に15%(対H30年度)減少したが、その後徐々に回復し、直近の交通量ではH30年度より10%(下り)の減少となっている。



■ R27美浜東バイパス付近の昼間12時間交通量の推移



■ R8敦賀バイパス付近の昼間12時間交通量の推移



※交通量:直轄トラカン交通量 (H30.1~R3.5平日 7~19時)